

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成29年6月28日

前橋市長 殿

提出者

住所 群馬県高崎市栄町14-5、内堀ビル5階  
氏名 清水建設株式会社 関東支店 群馬営業所 所長 米田俊博

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 027-327-5366

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成28年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	清水建設(株) 関東支店 群馬営業所
事業場の所在地	群馬県高崎市栄町14-5
事業の種類	総合建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成28年4月1日から平成29年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	478t	全処理委託量	478t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	445t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄





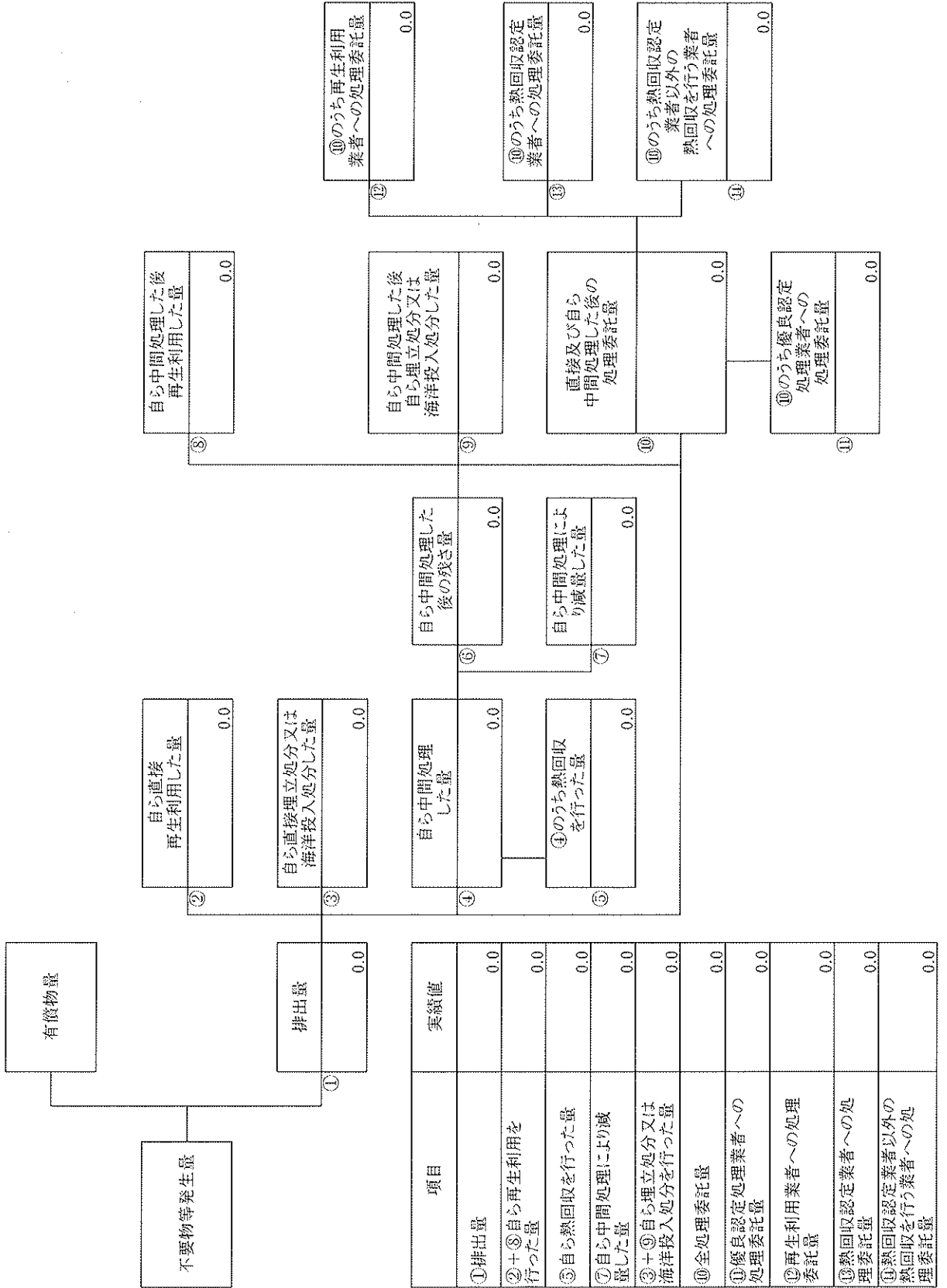


産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔第2面入力支援用シート〕

名称	処理の状況										⑬熱回収認定業者への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の処理委託量(t)	⑮熱回収認定業者以外の処理委託業者への処理委託量(t)				
	①排出量	②自ら直後 再活用した量 (t)	③自己処理 処分又は廃棄 した量(t)	④自ら中間処理 した量の残量 (t)	⑤③のうち 焼却を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した量の焼却 した量(t)	⑦自ら中間処理 により減量した 量(t)	⑧自ら中間処理 した後再活用 した量(t)	⑨自ら中間処理 した量(t)	⑩自ら中間処理 した量(t)				⑪自ら中間処理 した量(t)			
産業廃棄物の種類	当該事業場において 生じた産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直後再活 用した量	①の量のうち、中間処理 をせず自ら処分又は 廃棄した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の残量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量	①の量のうち、自ら中 間処理した量の焼却 した量
燃え殻	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
汚泥	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上水汚泥																	
下水汚泥																	
建設汚泥	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
その他の汚泥																	
廃油	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
廃酸	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
廃アルカリ	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
廃プラスチック類	21.6													21.6	21.4	0.0	0.0
ゴムくず	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
金属くず	18.2													18.2	14.8	0.0	0.0
ガラス製容器等くず	98.3													98.3	98.0	0.0	0.0
鋳さい	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
がれき類	5,325.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	357.1	0.0	0.0	0.0
コンクリート片	2,007.1													2,007.1	345.3	0.0	0.0
廃プラスチック	3,318.6													3,318.6	11.8	0.0	0.6
レンガ破片など	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
石綿含有産業廃棄物	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
ばいじん	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
屑くず	0.5													0.5	0.3	0.0	0.0
木くず	21.8													21.8	21.5	0.0	0.0
繊維くず	0.1													0.1	0.0	0.0	0.0
動植物性残さ	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
動物系固形不要物																	
動物のふん尿	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
動物の死体	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
法令上の廃棄物(上記廃棄物の 処理物であってこれらに 該当しないもの)	0.0													0.0	0.0	0.0	0.0
建設混合廃棄物	117.4													117.4	94.8	0.0	0.0
合計	5,603.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	607.9	0.0	0.0	0.0

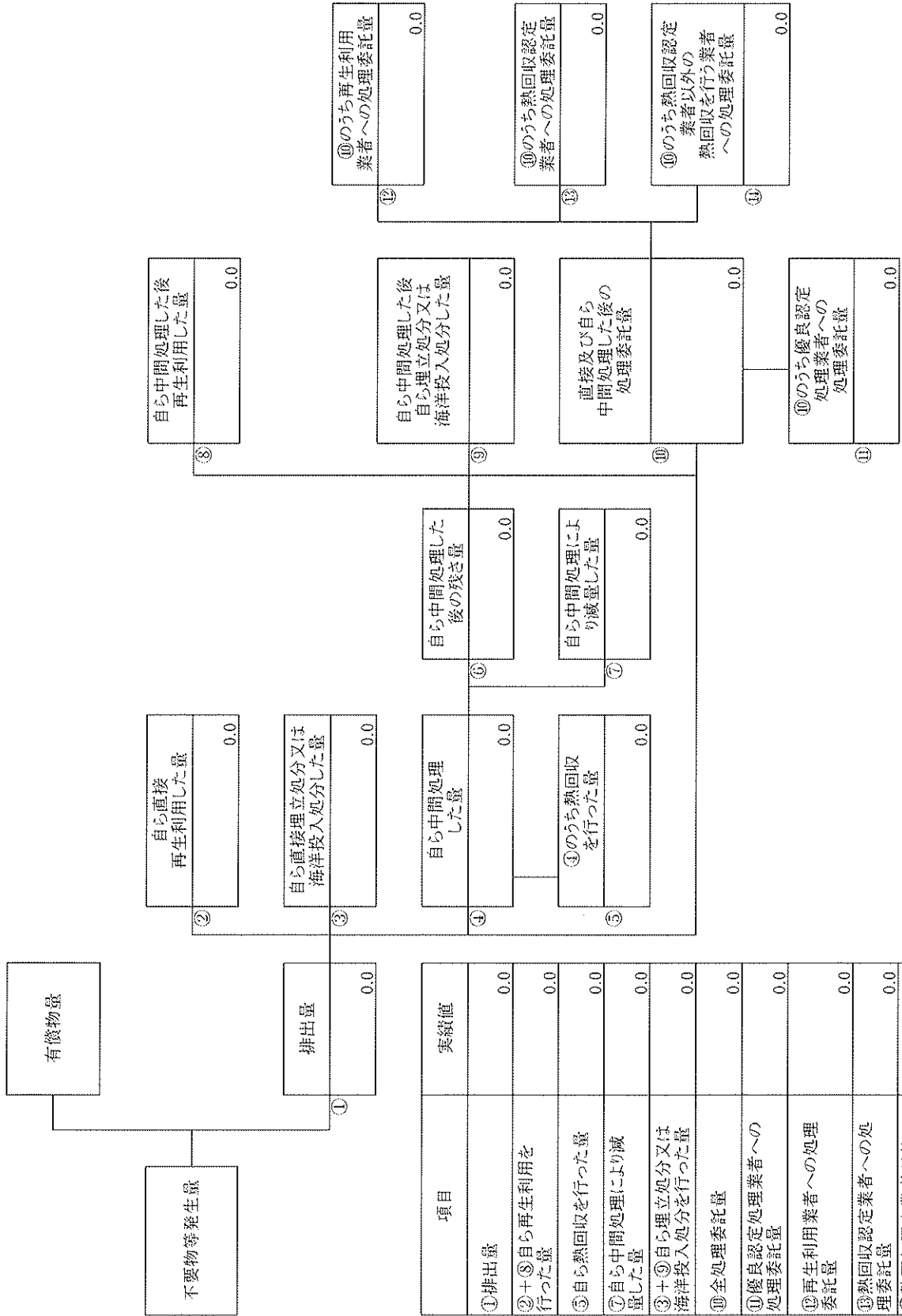
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 燃え殻)





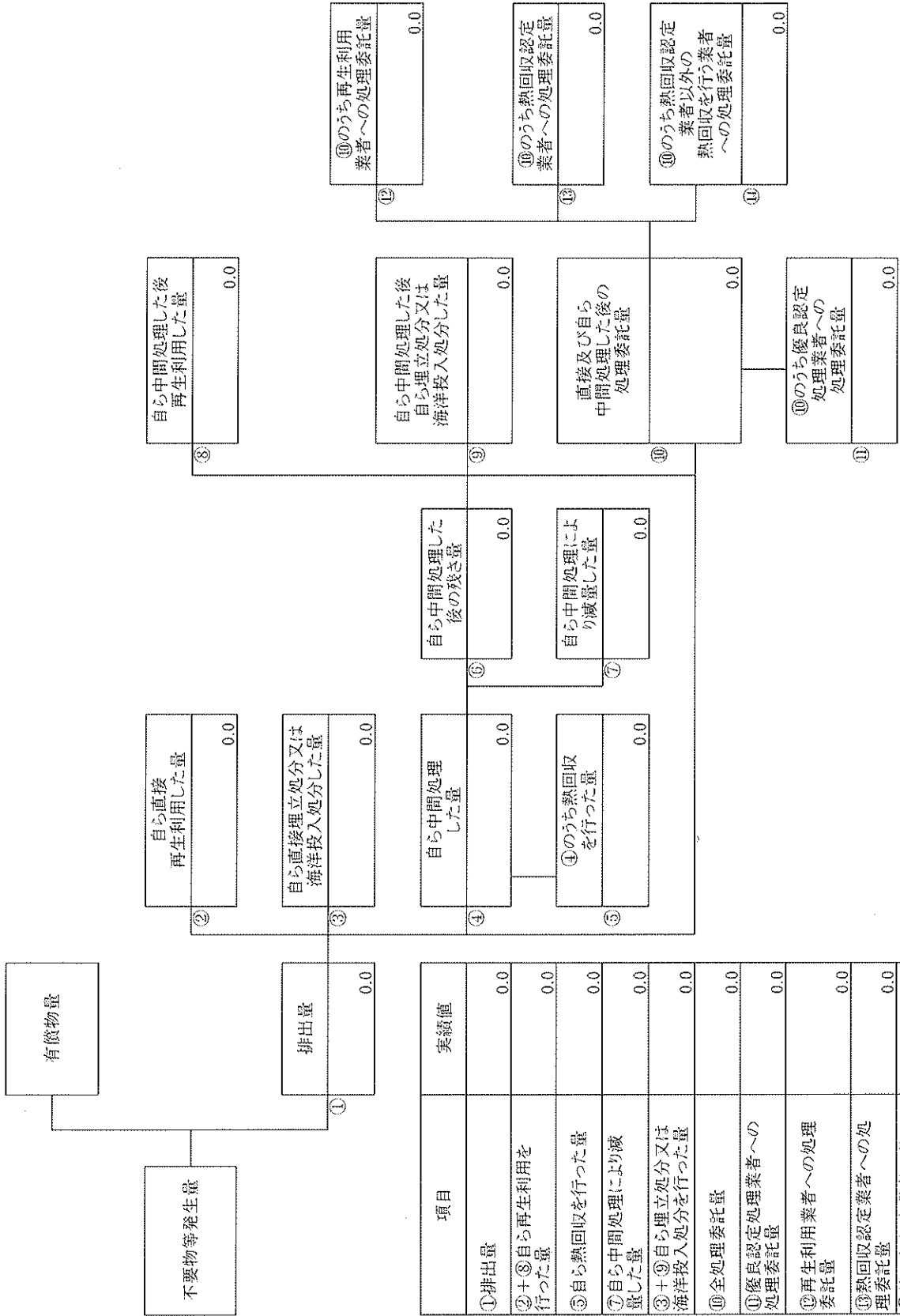
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類：廃油)



項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑤自ら再生利用を行った量	0.0
③自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

(産業廃棄物の種類：廃酸)

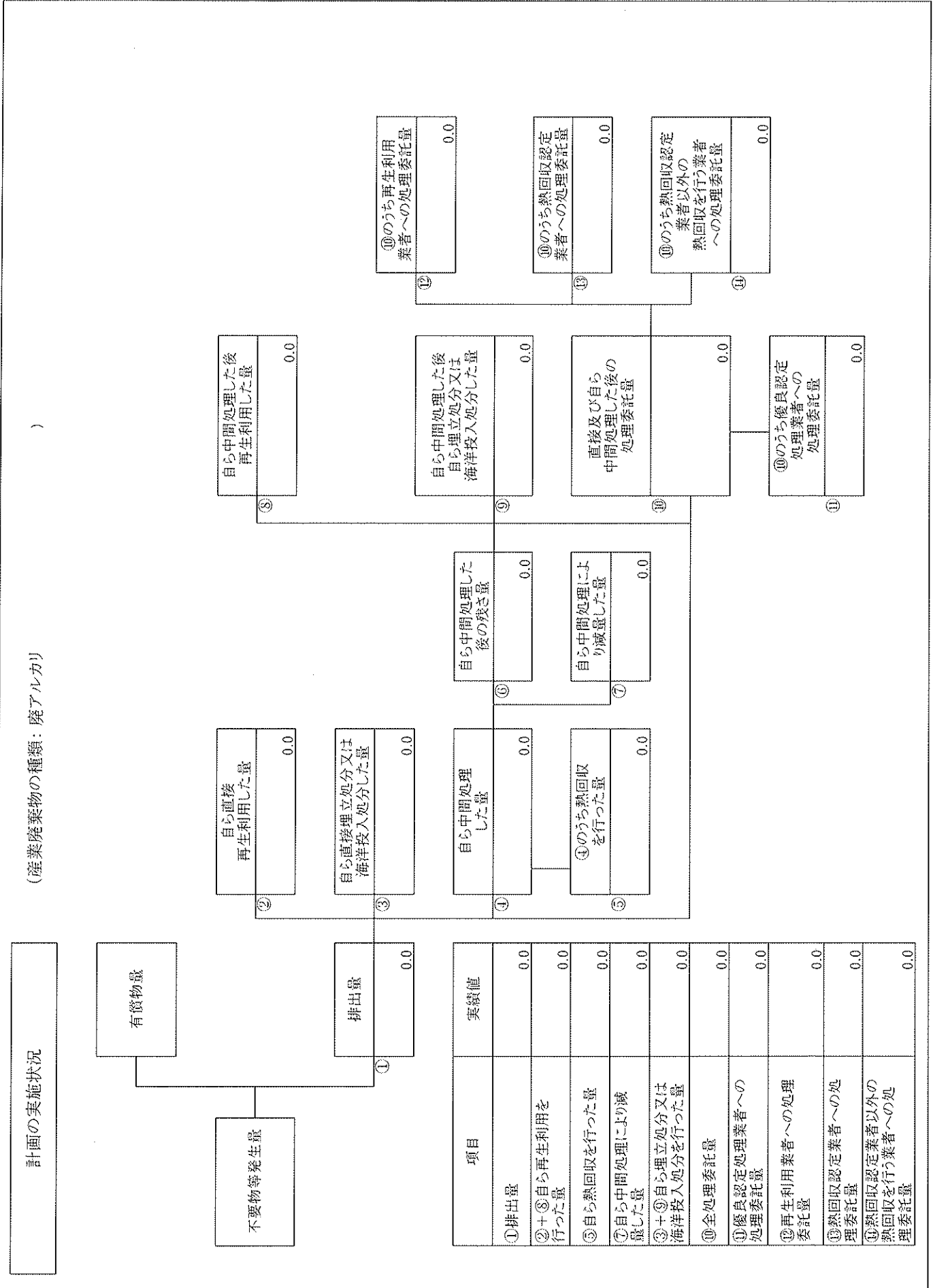
計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑤自ら再生利用を行った量	0.0
③自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑩再生利用者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



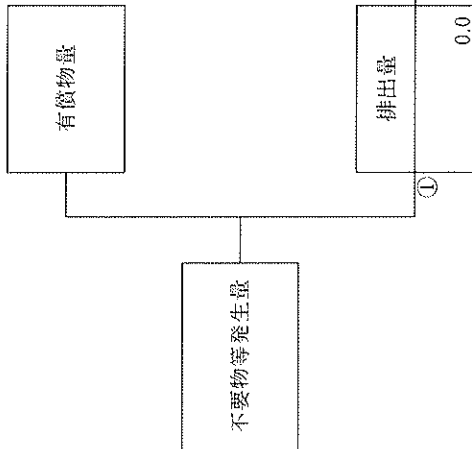
(産業廃棄物の種類：廃アルカリ)





(産業廃棄物の種類: ゴムくず )

計画の実施状況

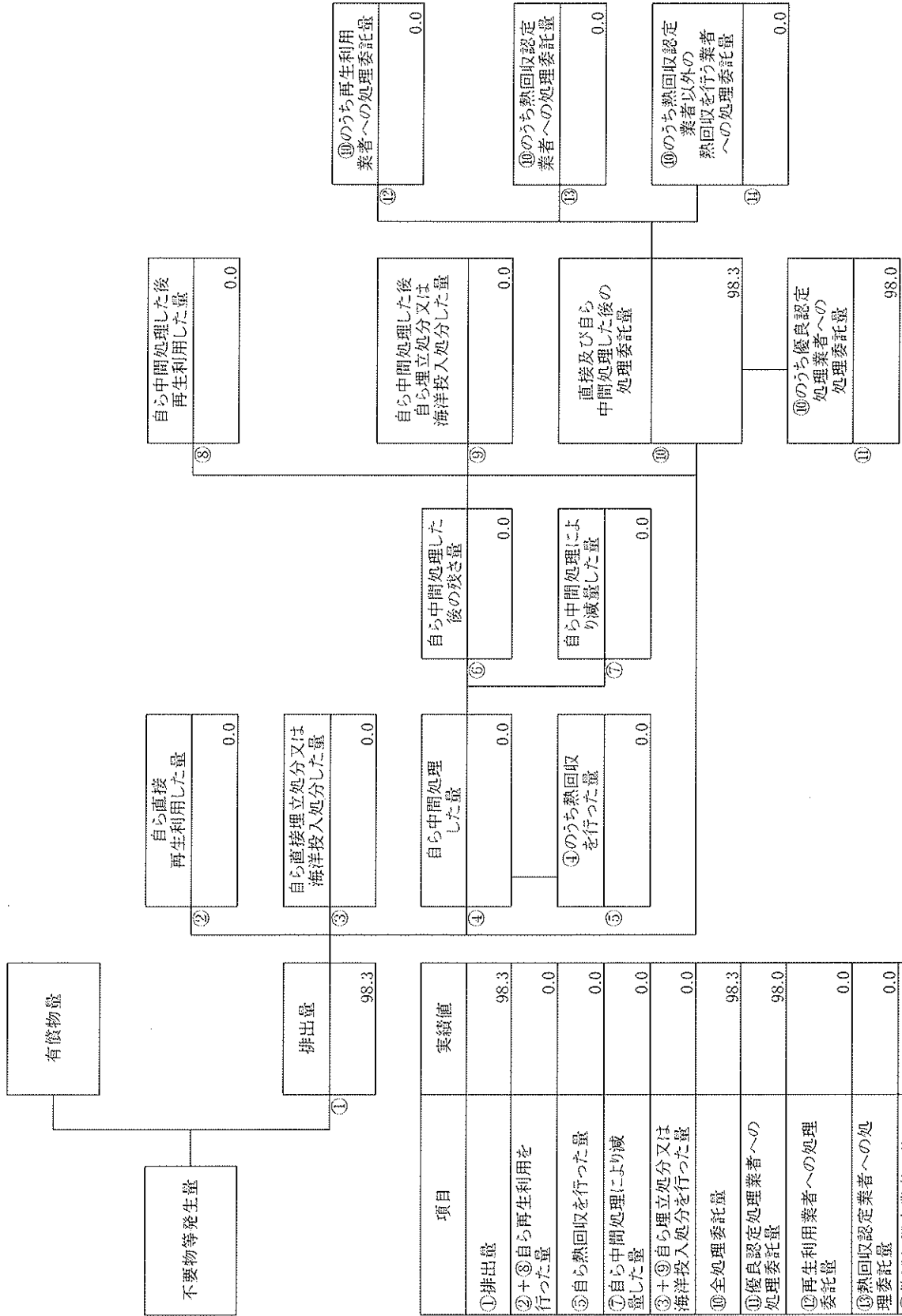


項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
①優良認定処理業者への処理委託量	0.0
②再生利用業者への処理委託量	0.0
③熱回収認定業者への処理委託量	0.0
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



(産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器等くず )

計画の実施状況



⑧ 自ら中間処理した後の再生利用した量  
0.0

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
0.0

⑨ 自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量  
0.0

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
0.0

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量  
0.0

⑦ 自ら中間処理により減量した量  
0.0

② 自ら直接再生利用した量  
0.0

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
0.0

④ 自ら中間処理した量  
0.0

⑤ ④のうち熱回収を行った量  
0.0

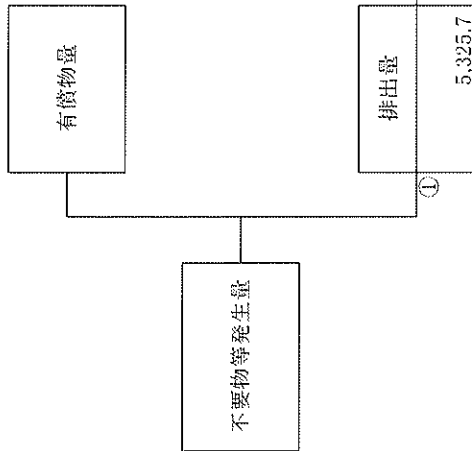
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
98.3

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
98.0

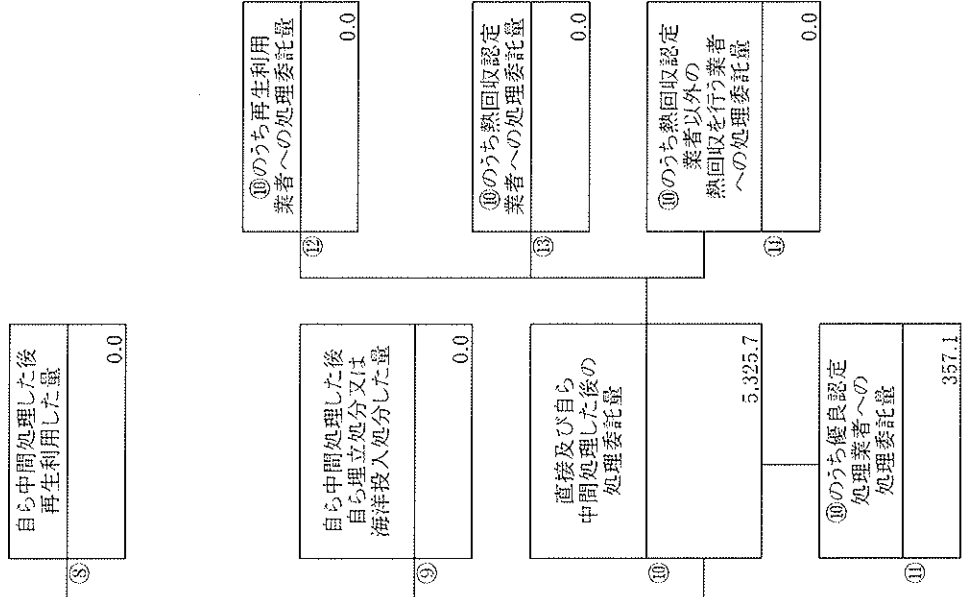
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量  
0.0



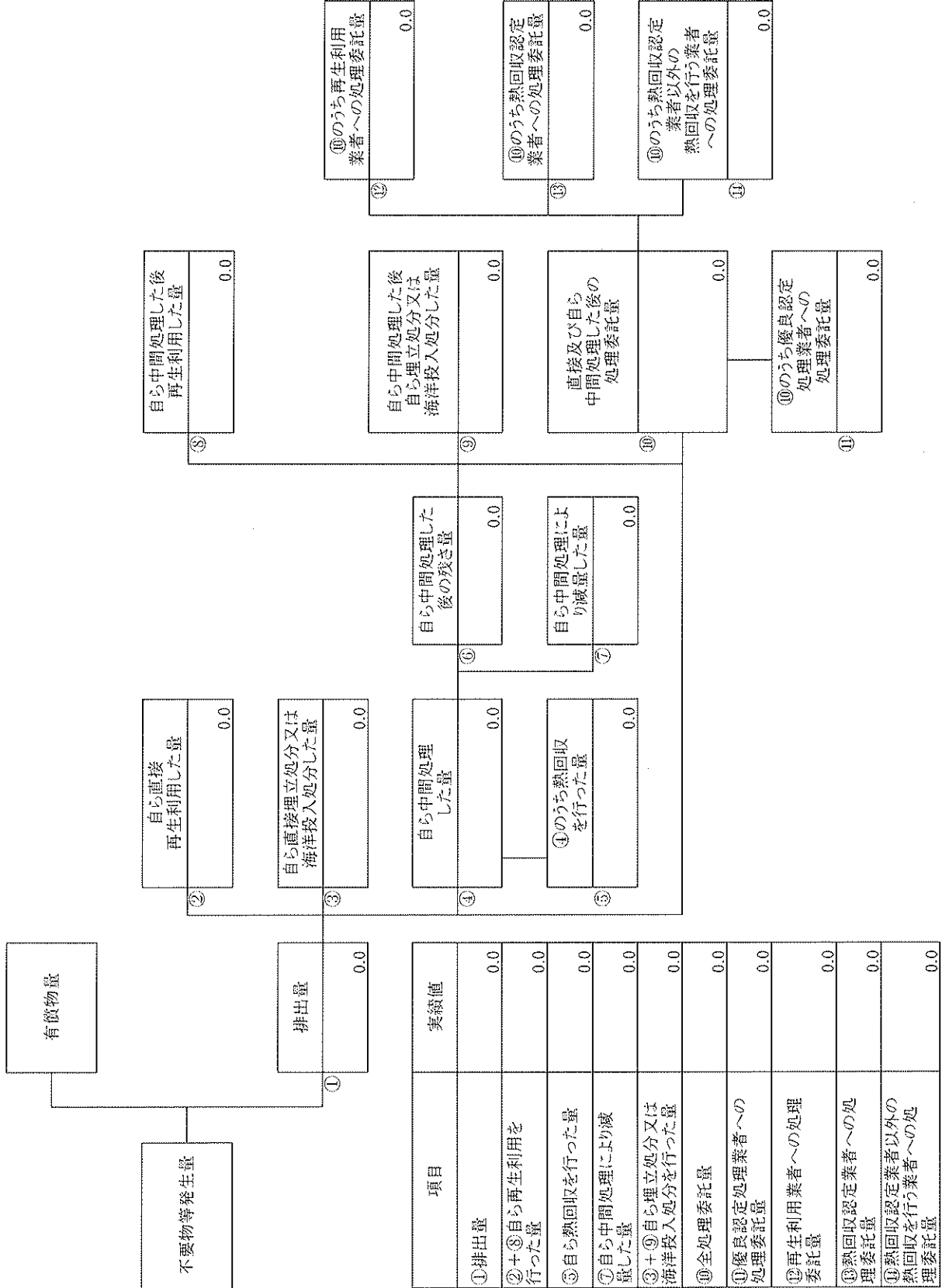
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: がれき類)



項目	実績値
①排出量	5,325.7
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	5,325.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	357.1
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0
⑮	0.0



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)



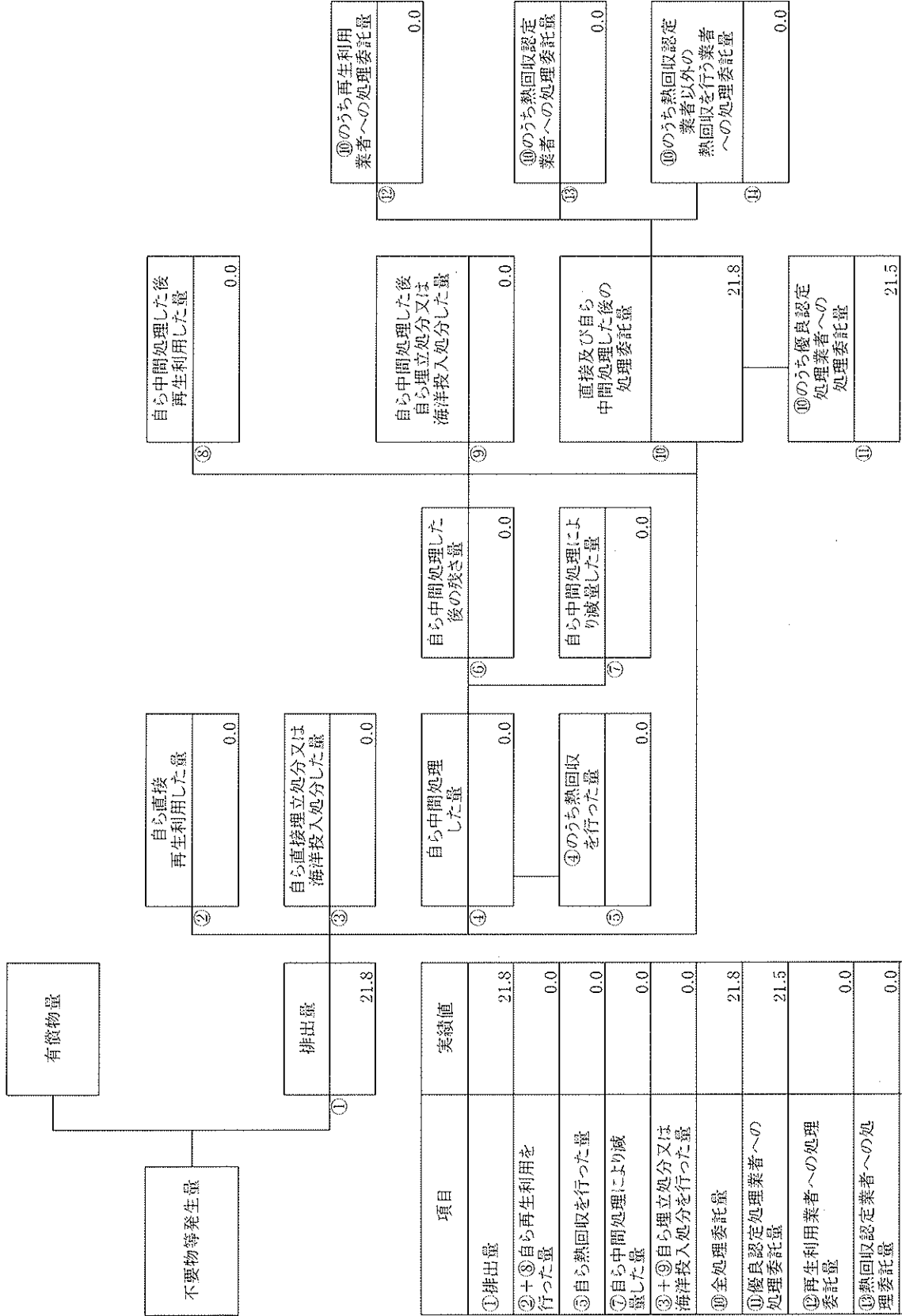
項目	実績値
①排出量	0.0
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
④自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑩再生利用業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0





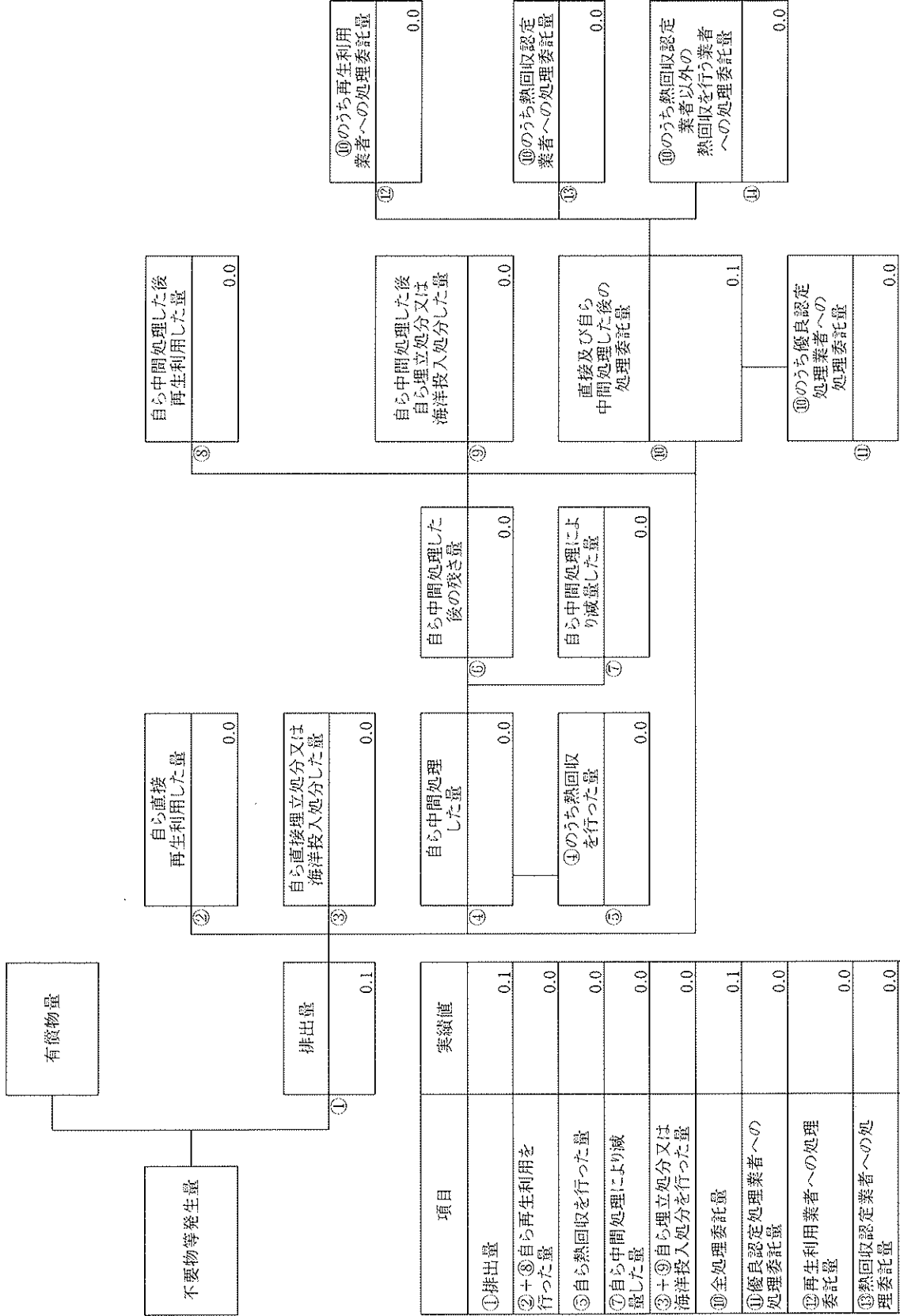


計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 木くず)



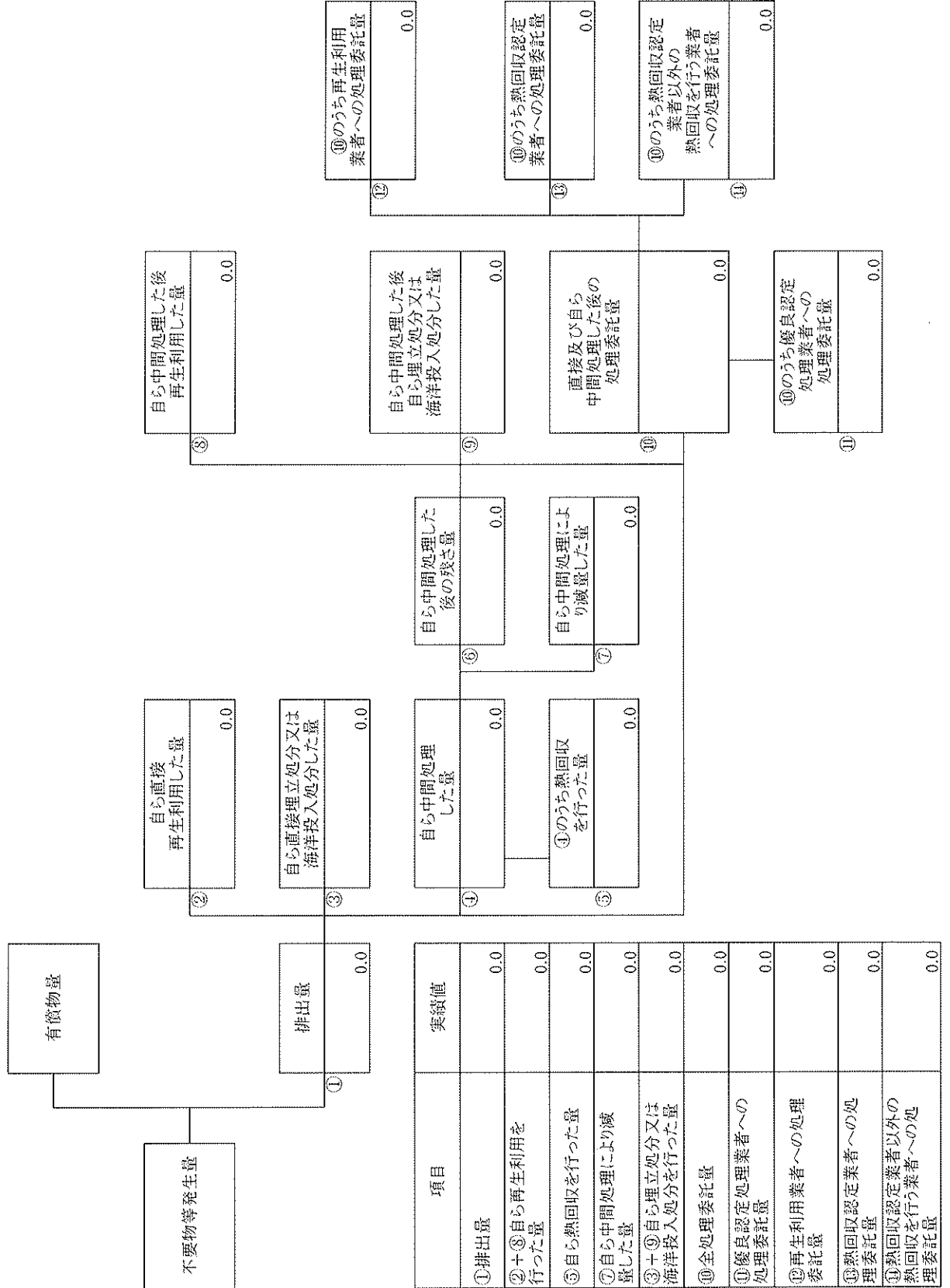
項目	実績値
①排出量	21.8
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	21.8
⑩優良認定処理業者への処理委託量	21.5
⑩再生利用業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 繊維くず)



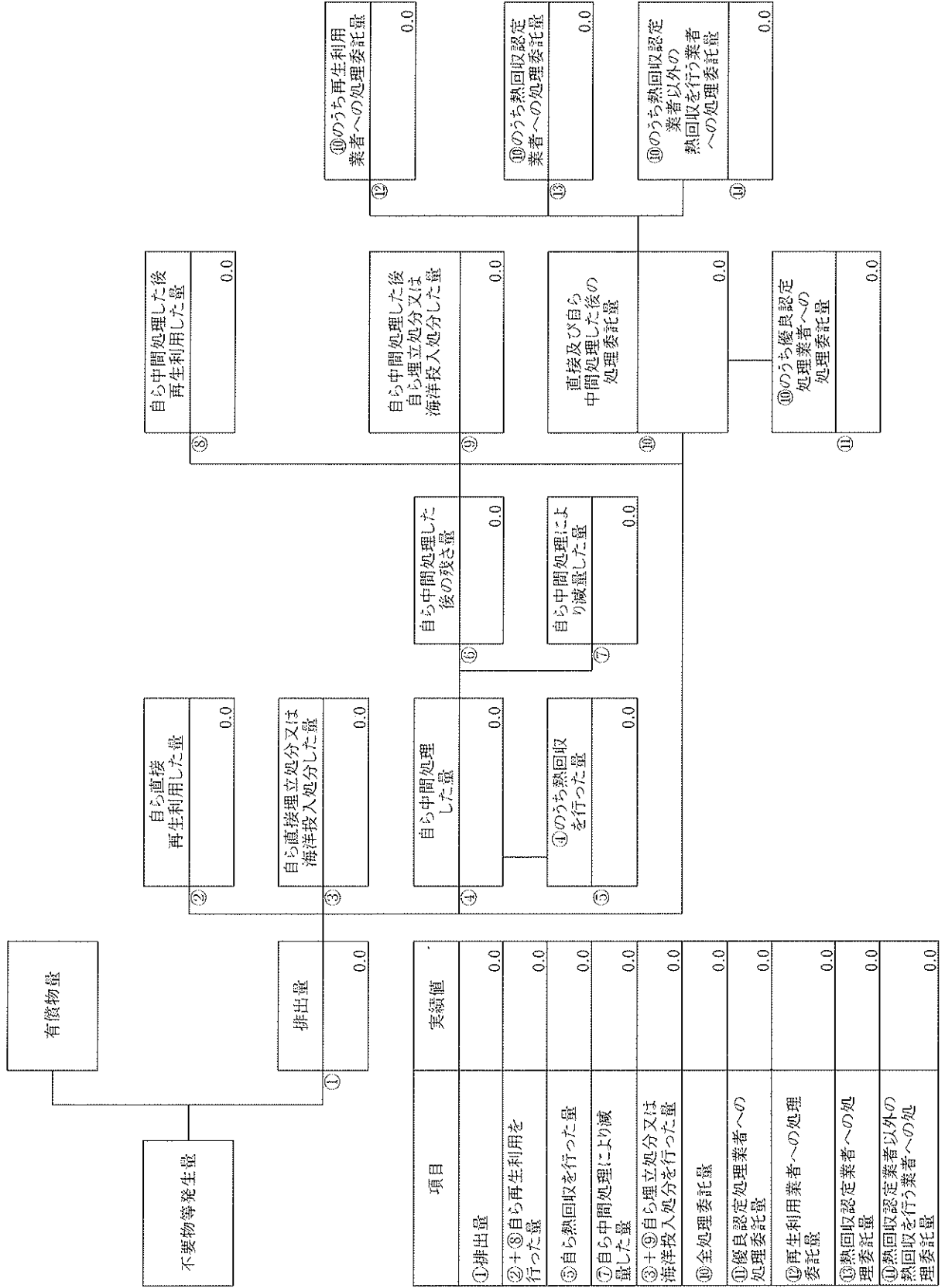
項目	実績値
①排出量	0.1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.1
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑩再生利用業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 動植物性残さ)



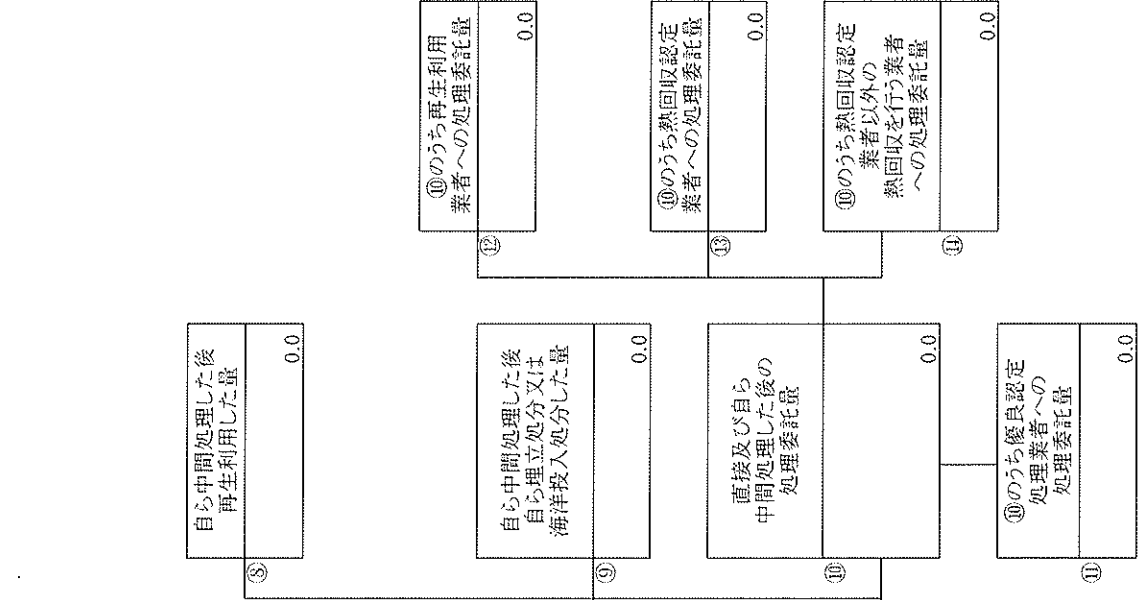
(産業廃棄物の種類：動物のふん尿)

計画の実施状況



項目	実績値
① 排出量	0.0
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩ 全処理委託量	0.0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 動物の死体)



自ら直接再生利用した量	0.0
②	

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0
③	

自ら中間処理した量	0.0
④	

④のうち熱回収を行った量	0.0
⑤	

自ら中間処理した後の残さ量	0.0
⑥	

自ら中間処理により減量した量	0.0
⑦	

自ら中間処理した後の再生利用した量	0.0
⑧	

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0
⑨	

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.0
⑩	

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑪	

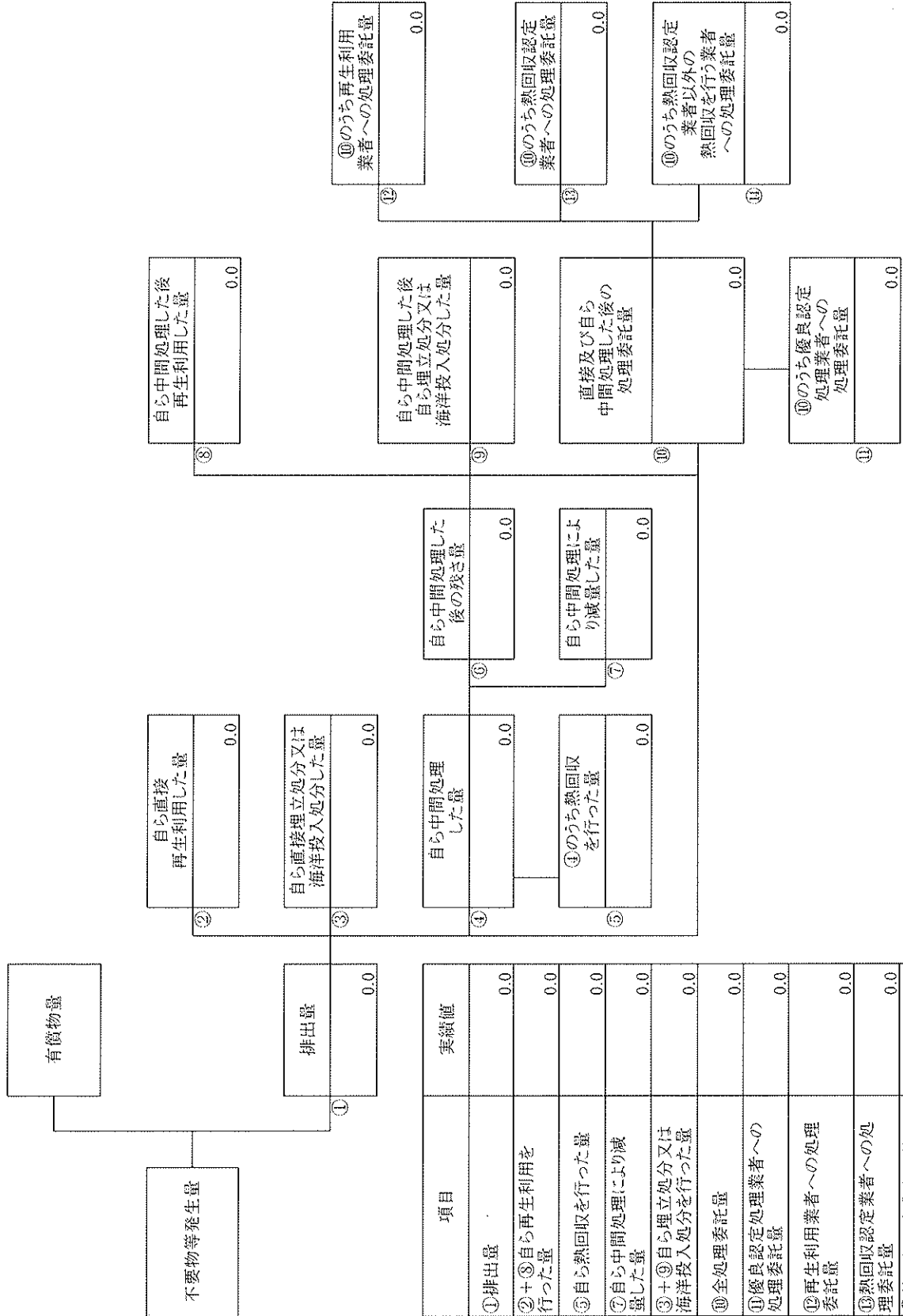
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.0
⑫	

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑬	

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0
⑭	

項目	実績値
①排出量	0.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

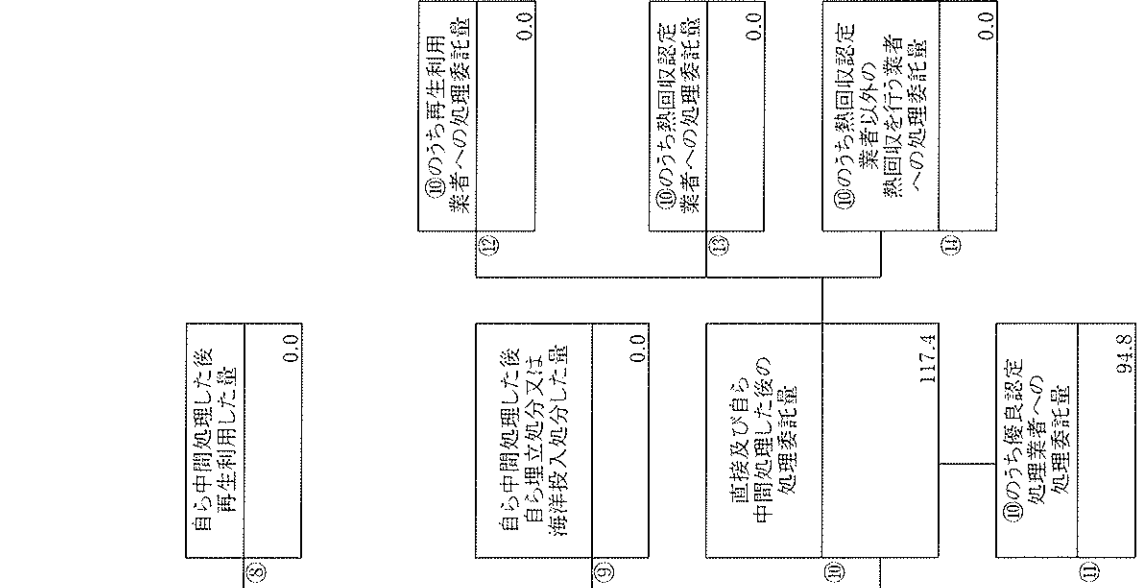
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 政令13号物(上記廃棄物の処理物であってこれらに該当しないもの) )



項目	実績値
①排出量	0.0
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量	0.0



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	117.4
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	117.4
⑩優良認定処理業者への処理委託量	94.8
⑩再生利用業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。